

# セレッジ通信

## 20年2月



Photo taken in  
Vietnam

株式会社セレッジ

01

セレッジの外国籍人材採用支援サービスにより、金属加工企業様がベトナムにてベトナム人エンジニアの面接会を実施(金属加工業・二期生)

02

セレッジの外国籍人材採用支援サービスにより、大手非鉄金属製造業様がベトナムにてベトナム人エンジニアの面接会を実施、面接後ハノイ工科大学視察及び文化視察(非鉄金属製造業)

03

来日前の外国籍人材の日本語力向上に向けて、中国籍人材とベトナム籍人材ともにオンライン日本語会話トレーニングを実施

04

新型コロナウイルスが深刻化する中、セレッジは営業活動を抑制し、時差出勤を実施

## 金属加工企業様がベトナムにて面接会を実施

セレッジの外国籍人材採用支援サービスにより、金属加工企業様が理系高度人材を採用する為、ベトナムハノイにて面接会を開催致しました。

今回の面接は通常と違い、やや特別なものとなりました。当企業様が弊社経由で2期目のベトナムエンジニア採用となり、責任者様(日本人の方)以外、1期目で雇用したベトナム人エンジニアのZ君が、なんと今回は面接官の一人として面接会に来て頂きました。

Z君は2018年の春にこの企業様がベトナムにて面接され(セレッジの外国籍人材採用支援サービスにより)採用となり、その年の秋に1期生ベトナム人エンジニアとして日本へ入国した人材です。

Z君は来日1年半の間努力を重ね、入国当初の挨拶程度の日本語力から現在、日本語検定N3級相当の日本語力となり、社長様及び従業員の皆様との会話では全て日本語を使用して、「現状、仕事上では特に問題がない」とご報告を受けております。

この度、Z君が面接官の一人として選ばれたことにより、企業様からの信頼がとても厚い事を示され、ご本人はもとより弊社もとても感激しております。

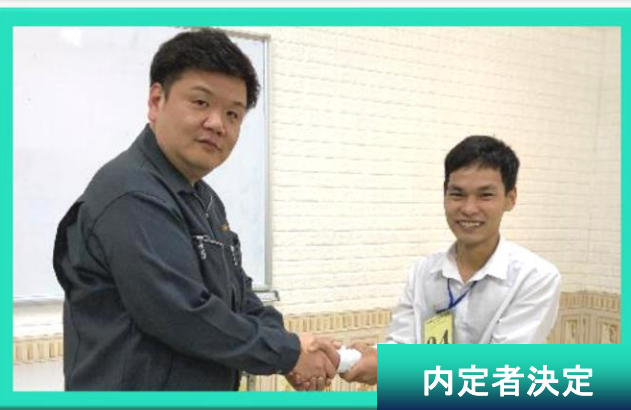


左:1期生のZ君 右:企業様の社長



左:企業様の社長 右:1期生のZ君





面接現場で、2名の採用枠に対して、ハノイ工科大学出身の人材を含めて、6名の優秀な理系人材が候補者として事前エントリー頂きご来場頂きました。冒頭、法人説明会を皮切りに、理系人材専門の「高難易度数式テスト」を受験し、与えられた課題をチームで解決にあたるワークショップ、そして最終的に個人個人と面接する個別面談を行いました。

面接中、ベトナム人通訳が同席していたにも関わらず、1期生のZ君が面接官の一人として面接会にも直接携わりましたので、候補者の話すベトナム語を日本語に訳して企業様の社長へ直接伝える事ができ、面接現場でも大活躍されました。具体的な業務内容など業務に関する事やキャリアについても、Z君から直接説明をしたことにより候補者にも伝わり、既に活躍するベトナム人の先輩がいることにも候補者達はより安心した様子でした。

こうして面接会は、終始和やかな雰囲気の中で、スムーズに進み無事に終わることができました。結果、性格が明るく、数式テストの成績も良かった優秀な人材を2名ご採用頂きました。本年秋頃、お二人の日本への入国、およびご入社を企業様が心待ちにしております。

企業説明会



筆記試験



セレッジの外国籍人材採用支援サービスにより、大手非鉄金属製造業様が理系高度人材を採用する為、ベトナムハノイにて面接会を開催致しました。

この企業様はこの度、全社で初めてのベトナム人採用になり、候補者はハノイ工科大学5名、ハノイ工業大学1名と、非常に優秀な大学新卒人材が事前エントリーされました。面接前には若干心配していた企業の責任者様でしたが、応募状況を見て安心されました。

面接会の冒頭、企業紹介DVDを候補者に上映し、その後、待遇や処遇の説明会を経た後、候補者の数学能力や性格適正を測る「数式テスト」と「適性検査・性格色彩テスト」などの筆記試験を実施させて頂きました。

色覚検査導入

「A」が分からない人は赤色色盲

「C」が分からない人は緑色色盲

赤色色盲は紫色の線しか認識できない  
緑色色盲は赤色の線しか認識できない  
正常者は両方とも認識できる

赤色色覚異常者は6しか認識できない  
緑色色盲は2しか認識できない  
正常者は両方とも認識できる

検査内容の一部

今回募集する機械・電気エンジニア職の方はその業務適正から、色彩分別の能力が必要になりますので(非色盲)、企業様からのご要望にお応えし、セレッジが「色覚検査テスト」を導入し、事前に候補者全員に受験頂きました。

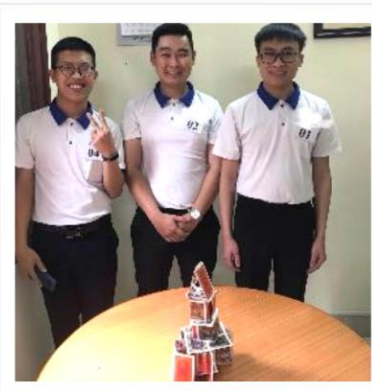
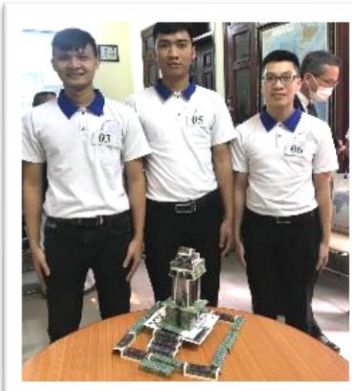
検査結果、候補者6名の中で、2名のみ1問ずつのミスがありましたが、色弱及び色盲には該当せず、全員合格ということで企業様に安心頂くことができました。

また、適性検査である「性格色彩テスト」の結果も精度が高く感じられたようで、企業の面接責任者様はそのテスト結果の分析内容も参考に、候補者と個別面談を行いました。そのテスト結果に候補者の性格が相当に当てはまることで皆様様に驚かれました。「分かりやすく良い判断材料だ」とご好評頂きました。

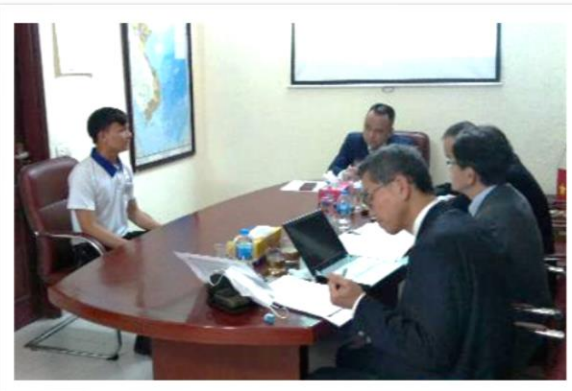
| 名前  | 色覚検査   | 数式テスト<br>(満点17点) | 適性検査<br>性格色彩テスト |
|-----|--------|------------------|-----------------|
| ... | 合格     | 10               | 青               |
| ... | 合格(-1) | 10               | 緑               |
| ... | 合格(-1) | 12               | 黄               |
| ... | 合格     | 10               | 赤               |
| ... | 合格     | 2                | 赤               |
| ... | 合格     | 3                | 青               |

実際の面接結果一覧

ワークショップ



個別面談



面接会全体では筆記試験だけでなく、理系人材に対し、各自の仕事に対する考えや思考、リーダーシップや性格などが分かるワークショップもさせていただきました。

ワークショップを通して、行動型か思考型か、又は職人型かチームワーク型か等、候補者各人の特徴が更に明確となり、より深く把握することができます。

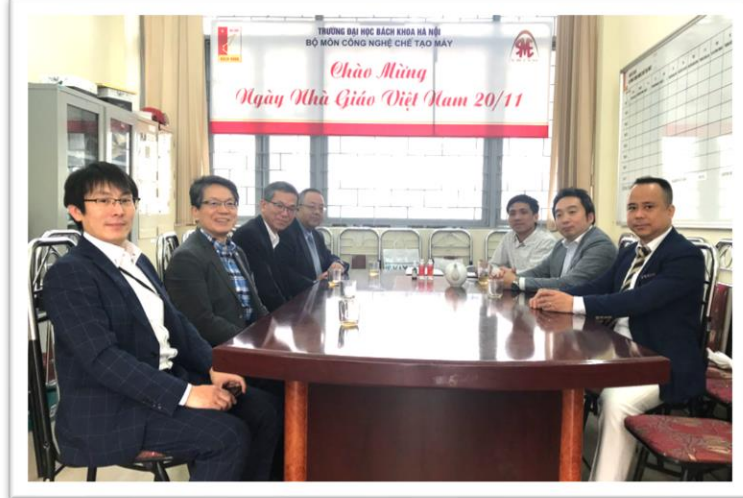
企業様の採用枠が最初から決められている中で、幸い優秀な候補者が多かったため、内定者の選出には企業様が大変ご苦労されました。

最終的に合格となった内定者は、とても活発で勤勉な性格という点と、企業様の社風などにも最も合致しそうな人物という事で合格に至りました。

今回の面接会で企業様はととても満足頂けたようで、今後の外国籍人材採用もセレッジ経由で行うことを積極的にご検討を頂くこととなりました。

内定者との記念撮影

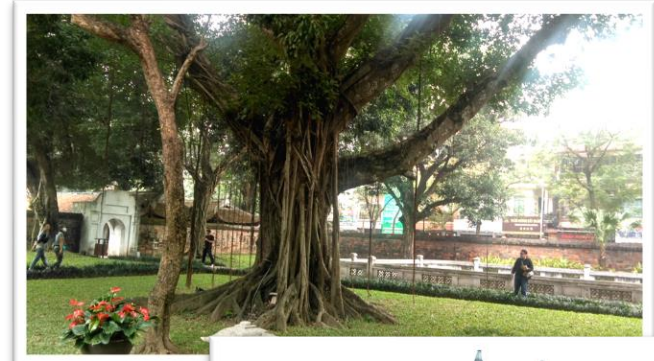




セレッジの外国籍人材採用支援サービスにより、大手非鉄金属企業様がベトナムでの面接会を無事終える事ができた後、セレッジの現地パートナーの協力で、ベトナム総合1位のハノイ工科大学（東工大に相当）への視察を行いました（今回の候補者達の母校でもあります）。

ハノイ工科大学はベトナムで非常に有名な工科系国立大学で、ベトナム最初の技術系総合大学でもあり、歴史は非常に長く、ベトナムの理系教育成功の象徴とも言える大学です。今回はコロナウィルスの流行により、ベトナム政府から休校要請に応える中で、大学視察は相当難しい状況ではありましたが、セレッジが長期提携している関係もあり、特別に短時間での視察許可を頂きました。学部内各教授とも直接面談をすることとなり、企業の責任者様も大変喜んでおられました。

大学視察後、一行はベトナム有名な「文廟（孔子廟）」（ハノイ市）、バクニン県にある「ドー寺」（ベトナム『李朝』の歴代皇帝がいるお寺）及び特別国家遺跡の「テム亭」へ文化視察や歴史講義を受け、更にベトナムの重要な文化の一つになる仏教文化を体験することで、内定者達の文化背景やベトナムの歴史に理解を深める機会となりました。





👉 オンライン日本語会話授業中

セレッジの新サービス(日本へ来日前の外国籍人材への日本語会話強化トレーニング)により、来日前の人材がよりスムーズに日本に適応できるよう、外国籍人材達の日本語会話力向上に向けた、セレッジが来日前の人材に、オンラインにて日本語会話強化トレーニングの授業を、先月からスタートしました。

先月から中国籍人材に対して、弊社の中国語教員免許持つ中国滞在経験もある日本人スタッフと、日本語講師経験のある中国籍スタッフが先行して授業を開始しました。

次いでベトナム籍人材に対し、弊社のベトナム出張経験を豊富に持つ日本人スタッフと、日本滞在歴が6年以上ありのベトナム籍スタッフが担当先生となり、ベトナム籍人材の言葉と行動思考などを理解した上での日本語の会話カトレーニングを実行致しました。

国民性とも言えますが、シャイな性格のベトナム人が多いため、日本語を勉強していても、なかなか積極的な会話ができないベトナム籍人材に対し、母国語で多く交流し、「Speaking」の重要性を理解して頂く上で、しっかり日本語で会話を行います。最初の「積極的に話せない」から徐々にレベルアップし、「返答するまでの時間が短くなった・会話らしい会話ができるようになった、単語量が増えた事で様々な会話ができるようになった」等、教育担当者は本人の成長を毎回楽しみにしています。





## 今回の感染症の特徴

今回の感染症の特徴は2つあり、1つは「ソーシャル・ギャザリング（社会的集まり）」で、お互いに知っているくらいの距離で一定時間、話しているような場面で感染が広がっているだろうと言われています。

感染者の8割は、他者に感染させていないようですが、その一方で、周りに感染拡散させてしまう人（スーパースプレッダー）がいます。これまで報道で、屋形船やスポーツジムで多くの人々が感染したのがその例です。そういう人は具合が悪くて、明らかに症状が悪いかという、そうでない事が分かってきました。意外にも元気なので、1日に何カ所も行動するなどする方のケースもあります。だれもが、「自分が感染していることを知らずに広げてしまうことがある」ということです。

どういう場面で感染が広がるかという点、『密閉された換気が少ない空間で、人と人の距離が近い接触機会があって長時間対面で会話をする（飛沫感染）』という場面でリスクがあると考えられます。

もう1つの特徴は家庭でも起きるという事です。国内例で、50代の夫婦とお子様2人の4人家族全員が感染したケースがありました。通常、このような構成の家族は小さな子供がいる家庭と比較すると密接にかかわる事は少ないことが想像されますが、それでも全員が感染してしまいました。家に高齢者がいて、発症すると容易にうつしてしまう可能性があり、家庭内でこのように感染していることを知っておく必要があります。

新型コロナ対策の話は、今後1~2週間で終わるものではなく、年単位で考えなければいけないものと言われています。感染リスクを防ぐため、手洗いやうがい、マスク着用を徹底し、無駄な外出は避けましょう。

### セレッジが営業活動を抑制

日本政府は2月26日に「大勢の方が集まるような全国的にスポーツ、文化イベントなどについて、今後2週間は、中止、延期または規模縮小などの対応」を要請しました。それにより、セレッジが営業活動のある程度抑制することとなりました。

この度、新型コロナウイルスの拡大により、中国だけではなく、日本も含めた複数国に感染者が続出しており、事態が深刻になっております。その新型コロナウイルスの感染拡大を最小限に抑えるため、弊社は2月面接を最後に3月末までの間、中国やベトナム等での海外現地人材募集、面接及び視察などの活動を中止することにしました。健康面でのことはもちろんですが、ウイルスの影響で、各国の入国・出国政策も変動があり、現時点で出国して他国に入る活動は妥当ではないと判断致しました。尚、国内の状況によりますが、4月からは再開する予定になります。（Webでの面談、面接は続行させていただきます）

同時に、自社社員の健康を考慮した上で、時差出勤とさせて頂きました。企業様の皆様に、大変ご迷惑をおかけし申し訳ございません。弊社一同、新型コロナウイルス対策をしっかりと行い引き続き皆様の海外人事部としてお役に立って参りますので、今後とも何卒宜しくお願い致します！皆様もくれぐれもお身体ご自愛ください。



# Selege

Selege Co., Ltd.

～アジア人材採用プラットフォーム～

**【Osaka】**

大阪市北区梅田1丁目2番2-1300号

大阪駅前第2ビル13F11号

TEL : 06-6343-3681 FAX : 06-6343-3682

**【Tokyo】**

東京都新宿区新宿1-10-5 岡田ビル4F

TEL : 03-5315-4324 FAX : 03-5315-4323